

計画事業番号	00661	事務事業名	情報通信基盤設備管理事業	担当部署	総務部行政管理課	電話	内線3503
--------	-------	-------	--------------	------	----------	----	--------

## 【基本情報】

事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	根拠法令等	高度情報通信ネットワーク社会形成基本法(IT基本法)、i-Japan戦略2015				
事務事業開始年度	平成13年度	個別計画等	北広島市行政情報化推進基本計画(H12.3)、情報セキュリティポリシー				
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	単独	新規継続区分	継続

## 【事業概要】

1 総合計画体系	(第 5 章)	快適な生活環境のまち
	(第 8 節)	情報化の推進
	(施策 1 )	行政事務の情報化
2 対象	市民及び職員 行政システム	
3 目的と内容	システム利用の基盤となる通信環境・ハードウェア等の管理全般を統合し、一体的な管理を行う ○庁内ネットワーク及び外部接続(住基ネット、LGWAN等)の維持管理 ○仮想化技術によるサーバー基盤・統合バックアップ機能の維持管理 ○情報システム利用のための基盤端末・複合機・プリンターの維持管理 ○情報セキュリティ総体の維持管理(各種ライセンスの更新・運用等)	
4 実施内容(手段)	28年度まで	○行政情報センター(サーバー室)、出先機関及び小中学校を含む庁内LANを整備した。 ○住民基本台帳ネットワークシステム及びLGWANへ接続した。 ○仮想サーバー基盤の導入によるサーバーの集約化を図り、基盤機器の保守・管理を行った。 ○複合機の借上・運用や、事務用端末(パソコン、シンクライアント)の維持・更新を行った。 ○バックアップ設備を整備し、運用を行った。 ○高度化するサイバー攻撃への対応力を高めるため、各種セキュリティ強化を実施した。 ○新庁舎ネットワークの構築を行った。
	29年度	○新庁舎ネットワークへの適切な移行を実施する。 ○ネットワーク・仮想サーバー基盤機器について保守・管理を行う。 ○複合機の借上・運用、事務用端末の維持・更新を行う。 ○災害時等を想定した業務継続計画の策定に向け、具体的な方策の情報収集と検討を行う。

## 【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
計画	実績	計画	計画	計画	計画	計画	計画
機器等の保守及び修繕 複合機の借上 PC管理システム借上 PC等の更新 ソフトウェアの更新(ウィルス対策ソフト外) 新庁舎ネットワーク構築	機器等の保守及び修繕 複合機の借上 PC管理システム借上 PC等の更新 ソフトウェアの更新(ウィルス対策ソフト外) 新庁舎ネットワーク構築	通信環境を含む基盤機器等の保守及び修繕 複合機の維持管理 端末の更新・維持管理 各種ソフトウェア更新 新庁舎への移転	通信環境を含む基盤機器等の保守及び修繕 複合機の維持管理 端末の更新・維持管理 各種ソフトウェア更新 基盤機器の順次更新	通信環境を含む基盤機器等の保守及び修繕 複合機の維持管理 端末の更新・維持管理 各種ソフトウェア更新 基盤機器の順次更新	通信環境を含む基盤機器等の保守及び修繕 複合機の維持管理 端末の更新・維持管理 各種ソフトウェア更新 基盤機器の順次更新	通信環境を含む基盤機器等の保守及び修繕 複合機の維持管理 端末の更新・維持管理 各種ソフトウェア更新 基盤機器の順次更新	通信環境を含む基盤機器等の保守及び修繕 複合機の維持管理 端末の更新・維持管理 各種ソフトウェア更新 基盤機器の順次更新

## 【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性		評価区分
前年度 2次評価	現状継続	現状継続とする。		「拡大」 「現状継続」 「要検討」 「見直し」 「統合」 「休止・廃止」 「終了」
1次評価	現状継続	庁内システムのインフラであるネットワーク及び仮想サーバー基盤の機能維持と効率的な利用に努め、端末等の適切な更新を図る。また、災害時等における業務継続の検討を進める。		
2次評価	現状継続	現状継続とする。		

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
決算額、当初予算額又は推進計画額			144,945		83,869		168,439		141,588	
事業額	直接事業費	国支出金	9,700		0		0		0	
		道支出金	0		0		0		0	
		地方債	20,500		0		0		0	
		その他特財	103		110		110		110	
		一般財源	114,642		83,759		168,329		141,478	
	① 合計	144,945		83,869		168,439		141,588		
人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	0.50	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00	
	③ 1人当り年間平均人件費	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	
	④ =②×③	4,200	0	4,200	0	4,200	0	4,200	0	
総事業費①+④			149,145		88,069		172,639		145,788	

【評価指標】

指標名		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
活動指標	① ネットワーク・仮想サーバー基盤全庁的障害発生件数	目標値 実績値 件	3 0	6	3	3
	②	目標値 実績値				
	③	目標値 実績値				
	④	目標値 実績値				
成果指標	① 市民一人当たりの負担額 【総事業費/市内総人口】	目標値 実績値 円/人	2,128 2,529	1,494	2,928	2,472
	② 【指標の定義(算式等)】	目標値 実績値				
	③ 【指標の定義(算式等)】	目標値 実績値				

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか？ ・上位の施策への貢献度は大きいですか？ ・特定の団体の利益に偏っていませんか？ 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	自治体間を結ぶ安全な通信基盤(LGWANとの接続)と庁内のネットワーク網は、電子自治体を実現するための基盤として位置づけられるものであり、効率の良い事務を行う観点からも必要である。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか？ 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	全庁的な通信と情報の共有に資する情報通信基盤は、現在良好に維持されており、各種情報システム等の稼働する基盤として有効に機能している。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	3	サーバー統合化のための仮想サーバー基盤導入により台数の削減や消費電力の節減を実現している。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	庁舎や出先機関の配置に合わせた適切な機器の導入と構成を図っており、適正なコストに基づく運用を実施している。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。 <input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。	